



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第157号
発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和5年9月21日



【今月のピックアップ!】

① 9月23日は「手話言語の国際デー」です

【手話カフェ】

② 手話を通じた「だれ一人取り残さない」

【イベント・募集】

③ ひょうごふるさと寄附金を募集しています

「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

④ **+NÜKÜMORİ** (プラスぬくもり)マルシェを開催します!

⑤ ひょうご SDGs WEEK には、県庁や大丸神戸店で

+NÜKÜMORİ (プラスぬくもり)マルシェを開催します!

【お知らせ】

⑥ 障害者芸術作品巡回展のお知らせ

⑦ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

⑧ 「兵庫県医療的ケア児支援センター開所1周年記念シンポジウム」の動画を配信しています

⑨ 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」兵庫県選手団の派遣

⑩ 障害者インターンシップ事業を実施しています!



① 9月23日は「手話言語の国際デー」です

9月23日といえば、秋分の日、ですが、「手話言語の国際デー」でもあります。

2017年12月に行われた国連総会で、毎年9月23日を「手話言語の国際デー」とすることが決まりました(9月23日は世界ろう連盟が設立された日です。)。決議文には、「手話は音声言語と対等である」「ろう者の人権が完全に保障されるよう、国連加盟国が手段を講じることを促進する」と書かれています。

つまり、「世界中のみんなで、手話やろう者のことを考えよう！」という日です。

そして、この日にあわせ、世界ろう連盟のロゴの色である「世界平和」を表す青色に世界各地をライトアップするイベントが実施されます。もちろん、兵庫県内でもモザイク大観覧車や明石海峡大橋、姫路城、竹田城跡など多くの施設をブルーライトアップします。

また、同日17:00から東遊園地(神戸市)でもイベントを開催します。手話をするお猿さんに会えるかも！

■2023 年度ライトアップ場所予定一覧・イベント概要
(兵庫県)

<http://hyogodeaf.com/2023/08/25/6362/>

(全国)

<https://www.jfd.or.jp/intdoc/idsl iwdp/idsl iwdp2023/bluelight>

② 【手話カフェ】 手話を通した「だれ一人取り残さない」

年度初め4月号に載せた通り、また、今月号の記事①のとおり、9月23日「手話言語の国際デー」が近づいてきました。9月18日から24日までの一週間は「国際ろう者週間」と位置付けられ、日ごとにテーマを意識して行動することが目標に掲げられています。

2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)」は、「誰一人取り残さない」ということを理念に掲げています。

また、国際連合の人権条約、「障害者の権利に関する条約(以下、障害者権利条約)」は「私たちのことを私たち抜きで決めないで(Nothing About us without us)」を合言葉に世界中の障害当事者が参加して作成されました。日本政府は2014年1月にこの条約を批准しています。

日本は、上の理念と方針を目標に進んでいくことが求められています。

聴覚に障害のある人、聞こえにくい人にとって、音声日本語での教育は理解しやすいとは言えません。人の声のお話を耳で聞き、音から字を覚え、音読をする…小学校1年生が行うこの一連の流れだけでも、聴覚障害の人は「わかる教育」からすでに排除されています。以前、手話が禁止されていた時代に教育を受けていた方からは「勉強がだんだん嫌になった」「先生が何を言っているかわからない」「学校に行きたくなかった」などの思い出をよく聞きます。

自由に使える言語があって初めて、その言語を用いて「思う」「想像する」「意見をいう」「意思を伝える」「知識を得る」などができるようになります。そしてそれが、その人の教養や知識、人間性の発達につながっていきます。

そのような意味では、教育手段を工夫しないばかりに、もしかしたら才能あふれる聴覚障害児の発達を埋もれさせているのかもしれない。

日本語だけではなく、指文字や手話が飛び交い、聞こえる子も聞こえない子も自由に自分の言いたいことが言えるような教育環境があれば、その子たちが育つとともに教室から社会へ、その環境が広がり、「だれ一人取り残さない」社会が自然に作られるのではないか…そんな期待もします。

言語は誰にでも開かれています。誰が何語を使ってもかまわない、このすばらしさを享受して、手話から「だれ一人取り残さない」を実現できるように願いながら、手話言語国際デーの青い光を楽しみましょう。

ちなみに兵庫県では県の他、31市町、60か所でライトアップの予定です。(9月10日現在)皆さんの市町はどこが青く染まるでしょうか。記事①のリンクをご覧くださいね。

■「手話カフェ総集編」もぜひどうぞ！

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shuwa_cafe1.html

③ ひょうごふるさと寄附金を募集しています

「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」のうち、障害者の社会参加を支援する2つのプロジェクトをご紹介します。

■障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートに、障害者スポーツ用具の購入支援等を行います。

また、施設で集団生活を送る障害児に、発達や情緒の形成に寄与するスポーツ競技用具や積み木などの知育玩具・遊具の購入費、動物園や遊園地などでのレクリエーション活動経費を助成することで、子どもたちに“新たな経験”を届けるための支援を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/zeitemplate.html>

■小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト

筋電義手(きんでんぎしゅ)とは、筋肉が収縮するときに生じる微量の筋電位を利用して、本人の意思で指を動かせる電動の義手です。筋電義手は、お茶碗を持ってお箸で食べる、紙を持って

ハサミで切るなどの両手での動作を可能にし、体のバランスを整えるなど、こどもの成長過程で様々な利点があります。

皆さまからの寄附により、事故や病気などによって手を失ってしまったこども達へ訓練用筋電義手の確保・貸出等を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/bank.html>

■兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」全般についてはこちら

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html>

④ **+NÜKÜMORİ** (プラスぬくもり)マルシェを開催します！

障害福祉サービス事業所で作られた商品の販売を促進するため、県内各地の約40箇所において、販売会を実施しています。

9月23日(土・祝日)には、『大丸神戸店』外廊特設会場で初出店します！パン、焼き菓子、コーヒー豆、旬の野菜、雑貨等7事業所が多様な商品を販売します。ぜひ近くまで来られた際にはお立ち寄りください。

10月は、尼崎中央緑地や有馬富士公園、淡路島公園、丹波の森公園のイベントに複数の障害福祉サービス事業所が参加します。また、宝塚SAでも開催予定です。

実施日時など、詳しくは下記の兵庫県ホームページに掲載していますので、ぜひチェックしてください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/nukumorimarushe.html>

⑤ ひょうご SDGs WEEK には、県庁や大丸神戸店で
+NÜKÜMORİ (プラスぬくもり)マルシェを開催します！

10月23日～29日のひょうごSDGsWEEKに合わせ、10月26日(木)に兵庫県庁1号館中庭で、10月28日(土)に大丸神戸店外廊においても販売会を開催します。

毎回多くの事業所が出店する人気のマルシェです。
お近くに来られた際は、ぜひお立ち寄りください。

⑥ 障害者芸術作品巡回展のお知らせ

兵庫県では、障害のある方の芸術作品をより多くの方々に知っていただく機会をつくろうと、県障害者芸術・文化祭の入賞作品や、地域の障害福祉事業所等で制作された作品の巡回展を県内10カ所で開催しています。

9月29日(金)から10月2日(月)までは加西市のイオンモール加西北条 専門店街1階 檜の木コートにおいて、10月14日(土)、15日(日)は豊岡市の芸術文化観光専門職大学 学術情報館で開催します。

芸術の秋、広い館内でゆっくり作品鑑賞をお楽しみください。

◇イオンモール加西北条 専門店街1階 檜の木コート

と き 9月29日(金)～10月2日(月) 10時～17時まで
(9/29(金)は12時から 10/2(月)は15時まで)
※9/30(土)は15時までプラス NUKUMORI マルシェも併せて開催します。

ところ イオンモール加西北条(加西市北条町北 308 番地の1)

◇芸術文化観光専門職大学 学術情報館

※城崎出身で聴覚障害があったとされる画家、斎藤崎庵(きあん)の作品パネルも展示します。(提供:兵庫県立歴史博物館)

と き 10月14日(土)～10月15日(日)
10時～17時(最終日は15時まで)

ところ 芸術文化観光専門職大学(豊岡市山王町 7-52)

■お問合せ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090

FAX 078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

⑦「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では、10月1日(日)から12月24日(日)まで「僕にとっては暇つぶし ただただ好きで、こころの思うまま 感じるまま作品展」を開催します。

表題の「僕にとっては暇つぶし」は、一人で過ごすことが好きな方が、針金と毛糸を使った立体作品を作っているときの言葉をそのまま引用したもので、他にも苦手な配膳作業を絵に描いて覚えたことから始めた方の色鉛筆画など、日々の生活のなかでそれぞれの想いを表現し、制作された作品がたくさん展示されています。壮大な暇つぶしの世界をどうぞご鑑賞ください。

◇「僕にとっては暇つぶし ただただ好きで、こころの思うまま 感じるまま作品展」

と き 10月1日(日)～12月24日(日) 10時～18時まで
月曜日休館(祝日の場合は翌日)

ところ 兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー本館1階
(神戸市灘区原田通 3-8-30)

☆9月29日まで開催中☆

◇「かがやき神戸 ひだまりレインボー展覧会」

と き 開催中～9月29日(金) 10時～18時まで
※最終日は午後 12 時閉場

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

■お問合せ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県ユニバーサル推進課内)
TEL 078-362-4090
FAX 078-362-9040
Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

⑧「兵庫県医療的ケア児支援センター開所1周年記念シンポジウム」
の動画を配信しています

県では「医療的ケア児とその家族への切れ目ない支援とは」をテーマに開催しました標記シンポジウムの動画を配信しています。

当日ご来場いただけなかった方や、医療・福祉・学校関係者、そのほか関心のある方はぜひご覧頂き、医療的ケア児やその家族のことを知ってください。

◇開催日 令和5年7月17日(月)

◇基調講演

「兵庫県医療的ケア児支援センター開設 1 年を振り返って～
県内医療的ケア児の状況とセンターの活躍・課題～」

兵庫県医療的ケア児支援センター センター長 常石秀市

◇特別講演

「医療的ケア児支援の現状と課題～医療的ケアが必要な子ども達にも「普通」の生活を～」

姫路聖マリア病院重度障害総合支援センタールルド
センター長 宮田広善

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/ikeasinnpo0717.html>

⑨ 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」兵庫県選手団の派遣

特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が、「熱い鼓動 風は南から」をスローガンに鹿児島県で開催されます。兵庫県からは選手 72 名を派遣します。

また、この「燃ゆる感動かごしま大会」に派遣する兵庫県選手団の士気高揚を図るため、結団式を開催します。

■大会について

◇開催日程 令和5年 10月28日(土)～10月30日(月)

◇場 所 鹿児島県(白波スタジアムほか)

◇選手人数 72名(個人競技63名、団体競技9名)

◇出場種目

個人競技:陸上競技、水泳、卓球(サウンドテーブルテニス含む)、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ、アーチェリー

団体競技:車いすバスケットボール

■結団式について

◇開催日程 令和5年 10月13日(金)

◇場 所 兵庫県民会館 9階 けんみんホール

◇内 容 (予定)

選手・役員紹介、県旗授与、来賓紹介、選手代表決意表明 等

⑩ 障害者インターンシップ事業を実施しています！

兵庫県では、障害のある方の職域を広げ、一般就労への移行を促進するため、観光分野においてインターンシップ事業を実施しています。

この度、研修生の募集をふまえ、10月2日、3日と城崎温泉の各旅館においてインターンシップを実施します。

令和6年2月には有馬温泉においてもインターンシップ事業を実施予定としております。12月頃には研修生の募集を行いますのでご興味のある方は、ぜひ兵庫県ユニバーサル推進課までお問い合わせ下さい。

【参考】 城崎温泉障害者インターンシップ研修内容

10月2日(月) (1日目)

13:00~15:00 頃 開講式・研修会

17:00~20:00 頃 インターンシップ研修

10月3日(火) (2日目)

午前~13:00 頃 インターンシップ研修

14:00~15:00 修了式・振返り・修了証授与

■お問合せ

兵庫県ユニバーサル推進課

TEL 078-362-3261

FAX 078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp
